

会員の皆さま

日本医学会連合から 10 日に特例承認されたパキロビッドバック（一般名・ニルマトレルビル/リトナビル）に関して、下記のとおり注意点の周知依頼がございましたので、お知らせいたします。

\*\*\*\*\*

11 日未明に厚生労働省から [プレス情報](#) に引き続き [正式な通達](#) が出されました。効能効果に関しては“1. 臨床試験における主な投与経験を踏まえ、SARS-CoV-2 による感染症の重症化リスク因子を有する等、本剤の投与が必要と考えられる患者に投与すること。また、本剤の投与対象については最新のガイドラインも参考にすること。2 重症度の高い SARS-CoV-2 による感染症患者に対する有効性は確立していない”とのコメントが添付文書に付けられております。最新のガイドラインは厚生労働省から示されますが、日本感染症学会から“[COVID-19 に対する薬物治療の考え方 第 13 版](#)”を 10 日付けで出しておりますので、処方される際のご参考にして頂ければと存じます。7 ページ以下に Paxlovid に関する詳しい記述がございます。

Paxlovid（nirmatrelvir 錠/リトナビル錠併用）は、リトナビルで CYP3A における薬物代謝を阻害して薬剤の血中濃度を保つ薬剤であるため、CYP3A で代謝される薬剤の血中濃度をほとんどの場合で上昇させます。カルシウム拮抗剤・スタチンなどが代表ですが、精神安定剤など多くの薬が影響を受けます。このため添付文書でも細かな併用禁忌・注意が設定されております。また、中等度の腎機能低下（eGFR 30mL/min 以上 60mL/min 未満）では用量調整が必要となります。

こうした点に関する自治体への通達も 10 日に遡って発出されました（[厚生労働省ホームページ：通達](#)）。

適正使用につきまして、ご留意のほど、お願い申し上げます。

\*\*\*\*\*

令和 4 年 2 月 14 日  
一般社団法人 日本消化器内視鏡学会  
理事長 井上晴洋